

教科名 音楽科	学年：単元名 6年 いろいろな音色を感じ取ろう
------------	----------------------------

めあて
「カトカトーン」を使い、パートの役割にふさわしい楽器を選ぼう。

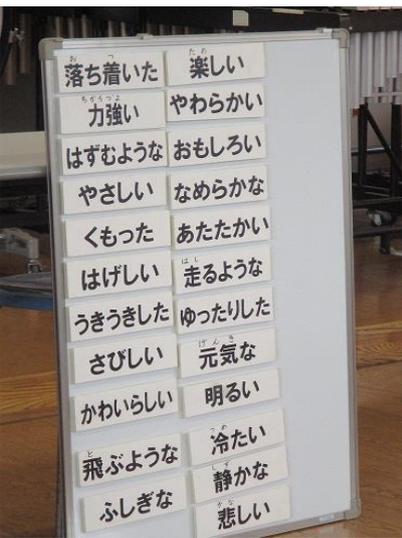
- 【授業の流れ】
- 1 リコーダーで「ラバースコンチェルト」を演奏する。
 - 2 旋律の特徴からパートにふさわしい楽器を考える。
(タブレット活用)
 - 3 選んだ理由とともに互いに聞きあいグループ、全体で共有する。



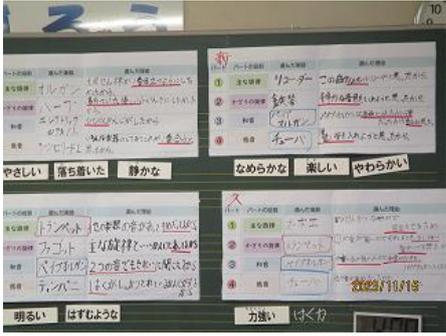
パートの役割がイメージしやすい板書の工夫



音を確かめながら楽器を選びます。



選んだ理由を書くためのヒントカード



代表児童の板書を見ながら「音色」を確認しました。選ぶ楽器によって曲の雰囲気が違うことに気づき、音色の違いを感じることができました。

- 【タブレット活用のポイント】
- 個別の支援が必要な児童には、選びやすい楽器を抽出した「お助けカード」を渡す。
 - 各自にイヤホンを配布し集中できる雰囲気をつくる。